(平成20年度実	施事業) 事	業	評	価	表	<u> </u>	事業CD . 0103	3102 - 04040		都 府 戓日 : 平成21	南 丹 市 年05月11日
事業名地域交		事業運営方法	□直	営	一部委託	□ 全部委		補 助 等	117		图 名 等
	流センター地域交流支援事業 類: (B) ソフト事業 政策体系CD : 411	委 託 先	□ 民間□ その他	□ 外郭団	体 NPO	□ 教育	幾関 🗌 🛭	自治会・地縁[団体		支 所福 祉 課
事業区分	規事業 時限事業 (平成 年度迄)	関連法令・条例等			置運営要綱	南丹市文化	ヒセンター条	:例		/ 担ヨ ・野	1 k/ n1
【事業の概要	ŧ]			【事業	費の推	移】					
①施策で目指す目標						単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
	成の住民の社会的、経済的、文化的向上を図り、 資するために講座の開設、就労相談等さまざまぇ				または計画		1, 239	2, 102	1, 184	2, 172	1, 184
実施する。	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,			うち一般	職、嘱託職、臨時 および共済費	等 千円	0	0	0	0	0
②事業を実施する。				財使用	料· 手数料:	等一千円	0	0	295	323	0
地域及び周辺地域 ある。	成の住民の社会的、経済的、文化的向上と人権「	問題の早期解決のたる	めに必要、	<i>III</i>	府 支 出	金千円	0	0	443	924	0
				内地		責 千円	0	0	0	0	0
③未実施事項 おおむね計画通り) に実施できたが、講座等の幅広い受講生の募9	集ができなかった。		訳		原 千円	1, 239	2, 102	446	925	1, 184
	込める施策があるか			職員等	₩ 基 人		_	_	1.00		
なし	ひのる旭来がめるか			人 **		費 千円	_	_	2,847		
				事 業	費総	額 千円	_	_	4, 031		
				【主な	支出の内	沢】					
					構師謝礼 肖耗品 教室材料 び賃借料 映画		3	38千円 95千円 30千円			
				【近隣市	町村の取り組	み状況】					
【前年度の評価を	受けて改善した点等 】			【所属	長総括評	西 】					
				講座の第 ②当該事 人権課 向上をは ③反省点、	・効率性を向上。 新たな参加者確信 業のアピール事す 題の早期解決ので いる重要な事業 今後の展開・プ 受講生の確保を	Rのための 頁 こめ、地域 ごある。 b向性等	広報方法に、 及び周辺地域	ついて論議し 或住民の交流	た。	もに、社会的	,

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	411	事	業	名	地域交流支援事業					
事業CD.	103102- 04040	細事	業	名	興風交流センター地域交流支援事業					
所管部局	日吉支所		所管課	日吉健康福祉課	担当	野口武司				

103102-04040

		T	103102-04040
区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
	文化スポーツ交流事業(大正琴教室)	月2回火曜日(平成20年4 月~平成21年3月)	生活に潤いと安らぎを求め住民交 流と地域文化の向上が図れた。
	文化スポーツ交流事業(生花教室)	月2回水曜日(平成20年4 月~平成21年3月)	生活に潤いと安らぎを求め住民交 流と地域文化の向上が図れた。
	文化スポーツ交流事業(親子交流映画会)河童のクゥと夏 休み	平成20年8月22日(金)	地域住民との交流と親子の絆が いっそう強く感じられた一日だった
	文化スポーツ交流事業(子育で・人権講演会)	平成20年10月4日(土)	元小学校校長土佐順貞氏の子育 て講演会
	文化スポーツ交流事業(手芸教室)迎春の寄せ植え	平成20年12月13日(土)	生活に潤いと安らぎを求め住民交 流と地域文化の向上が図れた。
_	文化スポーツ交流事業(ふれあい会)	平成20年10月25日(土)	住民の交流を通じて、住民の相互 理解が深められた。
	児童交流事業(手作り教室)絞染Tシャツ	平成20年7月6日(日)	児童の交流を図り、相互の理解が 深められた。
	児童交流事業(子どもディキャンプ)	平成20年7月20日(日)	児童の交流を図り、相互の理解が 深められた。
	児童交流事業(夕涼み会)	平成20年8月17日(日)	児童の交流を図り、相互の理解が 深められた。
	児童交流事業(クッキングとおはなし会)	平成20年11月9日(日)	児童の交流を図り、相互の理解が 深められた。
	児童交流事業(クリスマス会)	平成20年12月21日(日)	季節の行事を楽しみながら、児童の交流を図り、相互の理解が深められた。